



認知症疾患医療センター 柏崎厚生病院のご紹介

「認知症疾患医療センター」とは、認知症患者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるための支援の一つとして、都道府県や政令指定都市から指定を受けた医療機関のことです。新潟県内に13カ所の認知症疾患医療センターが設置されており、柏崎厚生病院は平成3年に県の指定を受け、認知症の治療や認知症に関する様々な相談に対応しております。

認知症専門医や専門の相談員を配置し、医療機関受診前の相談から、介護保険の申請やサービス等の紹介や、専門医による認知症の鑑別診断や治療、かかりつけ医や介護福祉関係者へのアドバイスなどを行っています。他にも、認知症に関する正しい理解を深めるための情報発信や、県や市と連携しながら一般市民むけの認知症予防に関する講演会を行ったり、介護福祉関係者への認知症に関する研修会に協力したりなど、認知症に関する幅広い支援を行っております。

また、働き盛りの認知症と言われる若年性認知症の方やその家族を支援するため、「若年性認知症支援コーディネーター」も配置しておりますので、ご相談下さい。

認知症早期発見の目安

■ もの忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ・置忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

■ 判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- TV番組の内容が理解できなくなった

■ 時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

■ 人柄が変わる

- ささいなことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲からいわれた

■ 不安感が強い

- 一人になると怖がったり、寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

■ 意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなことに興味を示さなくなった。
- ふさぎ込んで何をするのもおっくうがり嫌がる

(出典：認知症の人と家族の会ホームページより)

- 認知症に関する悩みや心配ごとがありましたら、認知症疾患医療センター柏崎厚生病院にご相談ください。
(相談費用は無料、秘密は固く守られます)

相談窓口

認知症疾患医療センター柏崎厚生病院 TEL.0257-23-1234 (専用ダイヤル)
柏崎厚生病院 医療相談室 TEL.0257-22-0111 (代表)